

(別紙様式)

箱根町立小・中学校統廃合準備委員会検討部会の会議結果概要報告書

平成19年4月12日

部 会 種 類	校歌・校章・校旗等検討部会（第3回）：校歌検討委員会
開 催 日 時	平成19年4月12日（木） 18時55分～20時00分
開 催 場 所	宮城野小学校
出 席 者	湯本小学校穂坂教頭（座長） 箱根小学校橋本教諭、箱根明星中学校柏木教諭、箱根小学校PTA渡邊氏、 箱根明星中学校PTA湯山氏、仙石原自治会連合会市川氏 事務局：鈴木担当課長、木辺主幹、関田主査、大津主査
議題及び検討調整結果等の概要	議 題 1 過去2回開催された部会（全体会）の結果報告 鈴木担当課長から別紙資料により報告したものの。また、今回の校歌作成に係る予算が、報償費として1校5万円を計上してある旨伝えたもの。 2 校歌作成に係る基本方針等の確認 (1) 平成20年4月の開校に間に合わせるように作成するのか。 (2) 作成は著名人に依頼する以外にも他の方法が考えられないか。 以上2点について、委員会としての方針を検討したもの。 委員会としての方針 1 校歌は、平成20年4月の開校に間に合わせること。 2 作成は、著名人に依頼することとする。 依頼する著名人として、作詞も併せてお願いできる大和市在住の「富澤 裕（ゆたか）」氏に、小・中学校2校分を依頼するものとする。 3 今回の委員会としての方針は、4月23日開催の準備委員会に報告するものとする。（準備委員会の前に部会全体会を開催することができないため、当部会代表の湯本小・中学校長へは、口頭で事前に了承を得るもの。） さらに、準備委員会へ報告した結果を改めて当部会（委員会）へ報告することとした。 今回会議の主な意見（要旨） ○著名人に依頼をすると30万円～50万円の費用がかかる。 ○町内各学校の校歌をみると有名な人たちが作っている。その経過も踏まえて著名人に依頼することで検討してきた。委員会で検討した著名人をお願いできるよう、予算の交渉をしてもらいたい。 ○富澤氏以外の作曲家に依頼する際は、詞を先に提示してそれに曲をつけてもらうようになる。そうすると、曲とは別に詞を別の誰かに作ってもらい、その後作曲の依頼をすると、費用も期間もかかるので、作詞も頼める富澤氏に先ずお願いしてみることがいいのではないかと。 ○依頼するにあたっては、教科書会社（教育芸術社）を通じて、町の状況、希望（費用・期間・曲数等）を話した上で依頼したほうがいいと思う。 ○柏木教諭から示された資料の中に、茅ヶ崎市立緑が浜小学校の校歌を作曲した「新実徳英」氏がリストアップされているので、当時の状況を確認してみることとした。（13日午後13時50分当該学校へ照会、後日連絡あり） 以 上